



駐日オーストラリア大使

ブルース・ミラー氏 講演

◆演題「留学先としてのオーストラリア」

日時：10月28日（火）13：30-15：00

場所：関西学院大学 図書館ホール（西宮上ヶ原）

- *事前申し込みは不要です。
- *どなたでもご参加いただけます。
- *この講演は日本語で行われます。

◆講師プロフィール◆

ブルース・ミラー 駐日オーストラリア大使

ブルース・ミラー氏は2011年8月16日東京に着任し、同年10月6日に信任状を奉呈して正式に駐日オーストラリア大使に就任した。

同氏はそれまで国際政治経済、及び安全保障における首相直属の情報評価機関である内閣調査庁（ONA）に副長官として奉職していたが、政府内での経歴の大半は外務貿易省（DFAT）においてのものである。対東アジア関係の課題や地域安全保障問題のみならず、世界規模の枠組みといった外交政策に豊かな経験と見識を持つ。特に日本の事情には詳しい。

1986年に外務貿易省に入省後、在日オーストラリア大使館政務担当公使（2004-08）、北東アジア部部長（2003-04）、戦略政策部部長（2001-02）、アジア太平洋安全保障課課長（1999-2000）、首相内閣省防衛情報部シニアアドバイザー（1997-98）、在日オーストラリア大使館一等書記官（後に参事官へ昇進）（1992-96）、海洋法政策課課長代理（1992）、法務部エグゼクティブ・オフィサー（1989-92）、在テヘラン・オーストラリア大使館三等書記官（1987-89）等の役職に就いてきた。

シドニー出身。シドニー大学卒業（人文学士・日本語学日本文学歴史と法学士取得）。日本語を話す。

